

令和3年度 家庭学習の手引き (家庭用)

霧島市立隼人中学校

【60・90運動】

- (1) 中学校では、原則として、90分以上の家庭学習の時間を推進しています。
- (2) 計画的に「予習」「復習」、そして「宿題等」を実施すること
- (3) テスト前は、試験範囲を全て復習できるように計画を立てて、試験対策を練ること

【3点固定】 (→ 就寝時間、起床時間、学習開始時間の固定)

- (1) 決まった時刻に、眠りにつくこと
- (2) 決まった時刻に、自分で起きること (そのためには、6~7時間程度の睡眠時間が必要)
(→その結果、朝食がおいしく食べられ、脳の活性化につながる)
- (3) 家庭学習の習慣化にむけて、机に着く時刻を決めること (0時0分になったら勉強開始)
(ただし、塾等での学習日は、その開始時刻に実施できれば可。また、部活動のある日とない日は、分けて固定すること)

国語

- 予習) 1 音読をしたり、語句の意味を調べたりする。
- 復習) 1 その日学習した文章を、声に出してすらすら読めるようにする。
2 ノートを見て、その日学習した内容を確認する。
3 宿題(漢字の練習など)やワークの問題を解く。(漢字は1日百字が目安)

社会

- 1 ニュースや新聞を意識してみるようにし、日頃の学習に結びつけよう。
- 2 学校で学習内容を副教材・自主学習で復習しよう。
- 3 定期試験前は徹底的に重要語句をおさえ、一問一答式の問題集や手作りの単語カードで定着を図ろう。
- 4 試験が終わったあとは訂正ノートで確実に間違いを直しましょう。
- 5 分からないことは先生に質問し、確実に疑問を解消しておきましょう。

数学

- 1 授業で習ったことを、毎日復習しましょう。
 - 教科書の例題、問を繰り返し、繰り返し解きましょう。
- 2 簡単な問題を繰り返し、繰り返し解きましょう。
- 3 分からないところは質問しましょう。

理科

- 1 その日に学習したことは、その日の内に復習しておきましょう。
 - 復習の方法：ワークの問題を解いたり、ノートの左側の整理をまとめるなどして、学習したことが身に付いたかを確認しましょう。
- 2 授業中に配布されたプリントは、必ず綴じる習慣をつけておきましょう。
 - テスト前の復習をするときに役立てましょう。

英語

- 1 教科書の本文を何度も音読し、暗唱できるまで読み込みましょう。
- 2 単語を発音しながら、そのつづりを覚えるまで書きましょう。
- 3 基本本文を発音しながら、覚えるまで書きましょう。
- 4 日本語を見ながら、英文を書けるように練習しましょう。
- 5 ワーク等でその日に習ったところの整理・復習をしましょう。

音楽

- 1 日常生活中にあふれる音楽に耳を傾けるように心がけましょう。
- 2 アルトリコーダーの指使いの練習や、習った曲を歌う等の復習をしましょう。
- 3 きれいなものや美しいものに触れたときの感動を忘れないように心がけましょう。
- 4 授業で学習した内容(曲の内容や重要だと思われることば)を復習して、宅習に生かすようにしよう。

美術

- 1 予習のポイント
 - 四季の変化や自然現象をよく観察しておきましょう。(光・色・形)
 - 読書をしましょう。(想像力・発想力・知識を高める)
- 2 復習のポイント
 - 友人の作品、自分の作品のよさを素直にほめ、作品の鑑賞に努めましょう
 - デッサン力を高めたいときは、毎日クロッキーをするといいでしょう。

保健体育

- 1 自分の運動能力や体力を高めるため、日頃から縄跳びやジョギングなどの体力作りに努めましょう。
- 2 日頃の生活の中で健康に関する新聞記事などに興味を持ち、自分の生活に生かすようにしましょう。

技術

- 技術と物作りでは・・・
夏休みや冬休みを利用して、授業で身につけた技術を使って、生活に役立つものを作ってみましょう。
- 情報とコンピュータでは
家にコンピュータがある人は、時間があるときに、タイピングのソフト(インターネット上にも無料のものがあります)を利用して、練習するといいですね。また、パソコン検定のテキストを購入して、検定に挑戦するのもいいと思います。
4級でも社会で充分操作できる程度の力になります。
2級になると、職場でのパソコン運用のリーダー的な役割もできます。

家庭

生活に密着した教科なので、習ったことをどんどん実践していきましょう。(手伝いや食事、おやつ作り・裁縫など)

☆家庭学習の目標を書こう☆

3点固定

就寝開始時間 (時	分)
起床時間 (時	分)
学習開始時間 (時	分)